

【報告事項2】 2020 年度事業計画及び予算書

2020 年度事業計画

1. 研究発表会・セミナー・公開講演会等の開催

(1) 研究発表会

1) 本部: 第 72 回大会を開催する。5 月 29～31 日、高崎健康福祉大学*1

*1: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため紙上開催とし、要旨集への要旨の掲載と演者の参加費納入をもって発表実績とする。

2) 支部: 研究発表会、卒業論文・修士論文発表会等を開催する。

東北・北海道支部	9 月 12 日
関東支部	2 月中旬～下旬
中部支部	9 月 12 日、2 月中旬
関西支部	10 月 24 日
中国・四国支部	9 月 27 日
九州支部	10 月 17 日

3) 部会: 研究発表会を開催する。

家政学原論部会	8 月 23・24 日
生活経営学部会	8 月 27 日
家族関係学部会	10 月 11 日
食文化研究部会	月例会 8 回、研究大会 11 月予定
服飾史・服飾美学部会	10 月、3 月

(2) セミナー

1) 本部: 第 5 回家政学夏季セミナーを開催する。9 月 10・11 日、大妻女子大学

2) 部会:

家政学原論部会	8 月 23・24 日
被服心理学部会	8 月 25・26 日、2 月下旬
家政教育部会	8 月下旬、3 月下旬
被服構成学部会	8 月中旬予定
被服衛生学部会	8 月 27・28 日
被服材料学部会	8 月 23・24 日
被服整理学部会	8 月 25・26 日
色彩・意匠学部会	9 月 1・2 日

(3) 公開講演会・シンポジウム等

1) 本部: 第 72 回大会時に開催する。(5 月 30・31 日) *1

公開講演会「子どもの生活を支える家政学」、教育講演、シンポジウム、国際交流委員会・若手の会共催セミナー、家庭生活アドバイザー認定証交付式、東日本大震災生活研究プロジェクト活動報告会、ランチョンセミナー等

*1: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とする。

2) 支部: 公開講演会を開催する。

東北・北海道支部	9 月 12 日
関東支部	4 月*1、8 月、11 月予定
中部支部	9 月 12 日
関西支部	5 月 9 日*1、10 月 24 日
中国・四国支部	9 月 26 日
九州支部	10 月 17 日

*1: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とする。

3) 部会: 公開講演会を開催する。

家政学原論部会	8 月 23・24 日
生活経営学部会	8 月 27 日
家族関係学部会	10 月 10・11 日
食文化研究部会	11 月予定
色彩・意匠学部会	2 月下旬予定
被服衛生学部会	3 月上旬予定
被服構成学部会	3 月上旬予定
服飾史・服飾美学部会	10 月予定
家政教育部会	8 月 25 日予定

部会企画を開催する。

家政学原論部会	5 月 31 日(大会活性化企画として)*1
食品組織部会	5 月 30 日*1
被服整理学部会	5 月 30・31 日*1
服飾史・服飾美学部会	5 月 31 日
住居学部会	5 月 30 日*1
家政教育部会	5 月未定

- *1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とする。
- 4) 若手の会:第72回大会時に国際交流委員会との共催でシンポジウム(5月30日)を開催する。*1
- *1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とする。

2. 学会誌・その他の図書の刊行

(1) 本部

- 学会誌:「日本家政学会誌」71巻4号～12号及び72巻1号～3号(12回)を各2,800部発行するとともにJ-STAGE上で公開する(1年間は会員のみ)。
- 大会要旨集:第72回大会研究発表要旨集を5月に500部発行*1するとともに、J-STAGE上で公開する。
- セミナー要旨集:第5回家政学夏季セミナー講演要旨集を8月に150部発行する。
*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため紙上開催としたため、発行部数を例年の900部から500部にどめた。

(2) 支部:以下の支部が要旨集を刊行する。

東北・北海道支部	「2020年度第64回研究発表会要旨集」
関東支部	「第23回家政学関連卒業論文・修士論文発表会要旨集」 「第6回統計講習会講演要旨集」
中部支部	「第65回(2020年度)大会要旨集」 「第20回家政学関連院生・学生研究発表会要旨集」
関西支部	「2020(令和2)年度研究発表会要旨集」
中国・四国支部	「第67回(2020)研究発表会・研究発表要旨集」
九州支部	「第66回(2020年度)研究発表要旨集」

(3) 部会:以下の部会が部会誌・研究誌、セミナー要旨集等を刊行する。

家政学原論部会	「家政学原論研究」No.54(J-STAGE上に公開) 「家政学原論部会夏期セミナー発表要旨集」
生活経営学部会	「生活経営学研究」 「生活経営学部会夏期セミナー報告要旨集」
家族関係学部会	「家族関係学」(機関誌発行とJ-STAGE公開) 「家族関係学セミナー 公開シンポジウム・自由報告要旨集」 「家族関係学部会ニューズレター」 「家族関係学部会メールマガジン」
児童学部会	「児童学研究」
食品組織部会	「食品組織部会会報」
食文化研究部会	「会誌食文化研究」
被服材料学部会	「被服材料学部会部会報」 「被服材料学部会夏季セミナー要旨集」
被服整理学部会	「被服整理学部会夏季セミナー要旨集」
被服構成学部会	「被服構成学部会誌」 「被服構成学部会夏期セミナー要旨集」
被服衛生学部会	「被服衛生学」 「被服衛生学部会セミナー要旨集」 「被服衛生学部会公開講座要旨集」
被服心理学部会	「被服心理学部会夏季セミナー要旨集」 「被服心理学部会春季セミナー要旨集」
色彩・意匠学部会	「色彩・意匠学部会会報」 「色彩・意匠学部会夏季公開セミナー要旨集」 「色彩・意匠学部会春季公開セミナー要旨集」
服飾史・服飾美学部会	「服飾史・服飾美学部会報」
家政教育部会	「家政教育部会ニューズレター」

3. 研究及び調査の実施

- 本部:東日本大震災生活研究プロジェクトは、活動継続のため研究助成獲得に努力する。一方、石巻市にて伝統の食文化の調査研究を継続しておこなう。
- 支部:中部支部において若手の会勉強会、講習会・交流会を実施する。
- 部会:研究会、調査等を実施する。

家政学原論部会	食文化研究部会
被服整理学部会	被服構成学部会
色彩・意匠学部会	服飾史・服飾美学部会
住居学部会	家政教育部会

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰

(1) 本部

- 1) 2020 年度日本家政学会賞(学会賞、奨励賞、功労賞)として表彰する。
- 2) 活動助成として支部・部会等の企画に助成をする。
- 3) 支部活動活性化サポートとして支部の企画に助成をする。
- 4) 第72 回大会活性化のための部会企画に助成をする。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とする。)
- 5) 大会時に、「若手研究者ポスター賞」の表彰事業を行う。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とする。)

(2) 支部

- 1) 東北・北海道支部：
 - ① 若手研究者に研究助成金を支給する。
 - ② 研究発表会において学生の優秀な口頭発表を表彰する。
- 2) 関東支部：
 - ① 家政学関連卒業論文・修士論文発表会において、表彰を行う。
 - ② 若手の会の活動に奨励金を支給する。
- 3) 中部支部：
 - ① 若手の会の活動に奨励金を支給する。
 - ② 日本家政学会誌に優れた論文が掲載された若手研究者に中部支部論文奨励賞を授与する。
 - ③ 優れた若手支部大会発表者に中部支部大会発表奨励賞を授与する。
 - ④ 優れた家政学関連院生・学生研究発表会発表者に中部支部院生・学生発表奨励賞を授与する。
- 4) 関西支部：
 - ① 若手研究者に若手優秀発表賞を授与する(本年度より 45 歳未満の者を有資格者とする)。
- 5) 中国・四国支部：
 - ① 若手研究者に支部賞を授与する。
- 6) 九州支部：
 - ① 若手研究者に支部賞を授与する。
 - ② 高校生による家政学研究発表会を開催し感謝状を授与する。

(3) 部会

- 1) 家政学原論部会：常見研究奨励賞、亀高学術出版賞を授与する。各地区に研究活動費を補助する。
- 2) 生活経営学部会：研究会、各地区会、若手の会に、研究活動費を補助する。
- 3) 家族関係学部会：優秀著書賞を授与する。
- 4) 食文化研究部会：石川松太郎食文化研究奨励賞を授与する。
- 5) 被服構成学部会：第 20 回全国中学生創造ものづくり教育フェアで被服構成学部会賞及び奨励賞を授与する。

5. 家庭生活アドバイザー資格認定事業

- 1) 家庭生活アドバイザー資格認定規程に基づき、家庭生活アドバイザー資格認定事業を行う。
- 2) 自治体や各種団体との連携をおこない、家庭生活に関する一般の人達向けの講座を開催する。

6. 内外の関連学協会等との連携及び協力

(1) 本部

- 1) 国際交流委員会：国際家政学会(IFHE)・アジア地区家政学会(ARAHE)の組織や大会に関する広報、IFHE との連携活動(年次理事会への国際担当特別委員の派遣、国際家政学会日本連絡会の活動、IFHE 会費代行サービスの実施)、ARAHE との連携活動、学会誌に「2020IFHE 大会報告シリーズ」掲載等の活動を行う。
- 2) 関連学会との交流：日本学術会議健康・生活科学委員会家政学分会及び関連学会と連携して、生活科学系コンソーシアムへの活動を推進する。
- 3) 学協会関係：(一社)日本調理科学会、(一社)日本繊維製品消費科学会、日本家庭科教育学会他の関連学協会との事業の共催、学会誌の交換、情報の交換等を行う。
- 4) 公益信託家政学研究助成基金の研究助成を若手学会員に広報し、応募を促す。

7. その他の目的を達成するために必要な事業

- (1) 総務委員会：会員数の拡大について、会員サービスの充実と併せ、本部、支部、部会の諸事業との連携により取り組む。
- (2) 財務委員会：家政学の活性化と学会財政の健全化を図る。
- (3) 企画・広報委員会：学会の活性化と広報の充実化に取り組む。
- (4) 情報管理委員会：①ホームページの安定した維持管理、運営を行うとともに、掲載内容の充実を図る。
②ホームページのアップロードは毎月 2 回とする。
③メールマガジン配信の依頼記事は迅速な配信に努める。
④大会実行委員会との連携により、年次大会の情報の配信と演題登録システムの円滑な運営を図る。
⑤年次大会終了後、研究発表要旨集を PDF として速やかに J-STAGE に掲載する。
- (5) 編集委員会：投稿数増加や学会誌の電子ジャーナルの充実化に取り組む。
- (6) 刊行委員会：住居学部会を中心に準備を進めている事典を刊行する。

8. 本部、支部及び部会の総会等の開催

(1) 総会

1) 本部: 2020 年度代議員総会、5 月 30 日、高崎健康福祉大学*1

*1: 新型コロナウイルス感染拡大のため、電磁的方法で開催する。

2) 支部: 通常総会開催

東北・北海道支部	関東支部	中部支部
関西支部	中国・四国支部	九州支部

3) 部会: 通常総会開催

家政学原論部会	生活経営学部会	家族関係学部会
児童学部会	食品組織部会	食文化研究部会
被服材料学部会*1	被服整理学部会	被服構成学部会
被服衛生学部会*1	被服心理学部会	色彩・意匠学部会
服飾史・服飾美学部会	住居学部会	家政教育部会

*1: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電磁的方法で開催する。

(2) 理事会、役員会等の開催

1) 本部: 理事会 4 回、役員連絡会 3 回、全体部会長会 1 回

2) 支部:

東北・北海道支部	支部役員会 4 回
関東支部	支部役員会 5 回
中部支部	支部役員会 3 回、支部役員連絡会 2 回
関西支部	5 回
中国・四国支部	支部常任幹事会 1 回、支部機関幹事会 1 回
九州支部	支部役員会 1 回

3) 部会:

家政学原論部会	常任委員会 5 回	新旧役員会 1 回
生活経営学部会	常任委員会 5 回	部会役員会 1 回
家族関係学部会	2 回	
児童学部会	2 回	
食品組織部会	1 回	
食文化研究部会	7 回	
被服材料学部会	部会幹事会 2 回 (5/30 幹事会*1)	
被服整理学部会	1 回	
被服構成学部会	2 回	
被服衛生学部会	3 回	
被服心理学部会	3 回	
色彩・意匠学部会	3 回	
服飾史・服飾美学部会	3 回	
住居学部会	1 回*1	
家政教育部会	2 回	

*1: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電磁的方法で開催する。

4) 若手の会: 幹事会 1 回

(3) 各種委員会の開催

1) 本部:

財務委員会	1 回
企画・広報委員会	1 回
国際交流委員会	2 回
編集委員会	4 回
研究発表審査委員会	1 回
刊行委員会	1 回
学会賞選考委員会	2 回
功労賞推薦委員会	1 回
名誉会員審査委員会	2 回
家政学夏季セミナー実行委員会	3 回
家庭生活アドバイザー資格認定委員会	6 回

2) 支部:

東北・北海道支部	支部若手研究助成選考委員会2回、支部学生表彰選考委員会1回
関東支部	若手の会幹事会 4 回
中部支部	若手の会役員会 2 回、中部支部奨励賞選考委員会 3 回
中国・四国支部	支部賞選考委員会 2 回
九州支部	支部賞選考委員会 2 回

3) 部会:

家政学原論部会	編集委員会、選挙管理委員会、常見研究奨励賞選考委員会他 8 回
生活経営学部会	選挙管理委員会 2 回、50 周年記念出版編集委員会セミナー実行委員会他 4 回
家族関係学部会	セミナー実行委員会他 10 回
食品組織部会	ポスター展示実行委員会他 1 回
食文化研究部会	会誌編集委員会他 10 回
被服材料学部会	夏季セミナー実行委員会他 3 回
被服整理学部会	夏季セミナー実行委員会他 3 回
被服構成学部会	夏期セミナー実行委員会他 3 回
被服心理学部会	セミナー実行委員会他 3 回
色彩・意匠学部会	セミナー実行委員会他 3 回
服飾史・服飾美学部会	選挙管理委員会他 3 回
家政教育部会	セミナー実行委員会他 3 回
児童学部会	編集委員会 5 回
被服衛生学部会	セミナー実行委員会 3 回
住居学部会	編集委員会等 2 回予定*1

*1: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電磁的方法で開催する。